

1. 科目名 (単位数)	臨床心理学概論 / 臨床心理学 (4 単位)		3. 科目番号	PSMP2114
2. 授業担当教員	高橋 基起			
4. 授業形態	講義、討議、発表、演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	臨床心理学として、その成り立ち、不適応や障害、病、苦悩の発生原因や発生過程、回復の過程を探る科学的側面と、問題を抱える人々に寄り添いながら、適応の調整や人格的成長を促進することで問題の解消や軽減を目指す実践的側面との両面を学ぶ。そのために、心理的援助を必要とする人々の心理を理解するだけでなく、問題を理解するアセスメントの視点から各発達段階に生じやすい心理的問題や障害を理解する。また、問題の解決に向かう代表的な援助の理論や技法について理解を深める。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神疾患や発達障害を含めて、心理的問題を抱える人々の心理を理解し、説明できる。 2. 各発達段階における心理的課題や障害を理解し、説明できる。 3. 不登校・いじめ・虐待・自死・非行問題といった代表的な心理臨床の問題を理解し、説明できる。 4. 心理アセスメントの考え方と方法について理解し、説明できる。 5. 主要な心理的援助の理論と技法を理解し、説明できる。 6. スクールカウンセリングについて理解をし、説明できる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	授業にて課題を課す。			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 下山晴彦・石丸径一郎『臨床心理学概論』ミネルヴァ書房			
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神疾患・発達障害を含めた心理的問題を抱える人の心理の理解 2. 各発達段階における心理的課題と障害の理解 3. 代表的な心理臨床の理解 4. 心理アセスメントの考え方と方法の理解 5. 主要な心理的援助の理論と技法の理解 6. スクールカウンセリングについての理解 <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。</p> <p>レポート課題 40%</p> <p>授業への参加 30%</p> <p>発表 30%</p> <p>以上で評価を行う。</p>			
12. 受講生への メッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中は、ノートやメモを取り、積極的に受講してください。 2. グループワークには主体的に参加してください。 3. 課題は提出期限を守って提出してください。 4. 欠席、遅刻、早退をしてはいけません。やむをえない場合は教員に理由を伝えてください。 			
13. オフィスアワー	別途指示する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション	事前学習	シラバスを事前に読んでおく。	
		事後学習	気づいたことをまとめる。	
第2回	臨床心理学とは	事前学習	心理学について自分のイメージを持っておく。	
		事後学習	学んだことをまとめる。	
第3回	公認心理師を学ぶために	事前学習	教科書 pp2-12 を読んでおく。	
		事後学習	授業内容をまとめる。	
第4回	公認心理師と臨床心理学	事前学習	前の授業内容を振り返る。	
		事後学習	教科書 p. 13 のキーワードを確認する	
第5回	公認心理師のための臨床心理実践	事前学習	教科書 pp. 14-24 を読んでおく。	
		事後学習	授業内容をまとめる。	
第6回	問題解決に向けての実践活動	事前学習	前の授業の内容を振り返る。	
		事後学習	教科書 p. 25 のキーワードを確認する。	
第7回	公認心理師とは何か	事前学習	教科書 pp. 26-34 を読んでおく。	
		事後学習	授業内容をまとめる。	
第8回	公認心理師として学び続ける	事前学習	前の授業を振り返る。	
		事後学習	教科書 p. 35 のキーワードを確認する。	
第9回	臨床心理学の歴史を学ぶにあたって	事前学習	教科書 pp. 38-48 を読んでおく。	
		事後学習	授業内容をまとめる。	
第10回	臨床心理学の未来に向けて	事前学習	前の授業内容を振り返る。	
		事後学習	教科書 p. 49 のキーワードを確認する。	
第11回	より良い臨床実践をどのように判断するか	事前学習	教科書 pp. 50-58 を読んでおく。	
		事後学習	授業内容をまとめる。	

第12回	どうして研究するのか	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p. 59 のキーワードを確認する。
第13回	臨床心理学における見立てとは	事前学習	教科書 pp. 60-68 を読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第14回	心理職の見立てからチームアプローチへ	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p. 69 のキーワードを確認する。
第15回	心理療法における関係性と人間性アプローチ	事前学習	教科書 pp. 72-82 を読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第16回	クライアント中心療法の適用・限界や習得法	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p. 83 のキーワードを確認する。
第17回	精神分析学の成り立ち	事前学習	教科書 pp. 84-96 を読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第18回	精神力動的アプローチの実際	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p. 97 のキーワードを確認する。
第19回	「心」を扱うのにどうして「行動」主義なのか	事前学習	教科書 pp. 98 を読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第20回	進化した行動療法	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p. 109 のキーワードを確認する。
第21回	認知行動療法とは	事前学習	教科書 pp. 110-120 を読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第22回	認知療法・認知行動療法の新しい流れと留意点	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p. 121 のキーワードを確認する。
第23回	今、なぜ家族か	事前学習	教科書 pp. 124-134 を読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第24回	カップルセラピー	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p135 のキーワードを確認する。
第25回	コミュニティで求められる心理援助	事前学習	教科書 pp. 136-148 を読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第26回	社会の変化に向けた働きかけ	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p. 149 のキーワードを確認する。
第27回	社会問題化する心理的問題	事前学習	教科書 pp. 150-160 を読んでおく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第28回	物語の持つ力	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	教科書 p. 161 のキーワードを確認する。
第29回	様々なアプローチの関係性	事前学習	今まで学んだことを復習しておく。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第30回	全体のまとめ	事前学習	前の授業を振り返る。
		事後学習	学んだことをまとめる。
期末試験			